



はじめに

ここでは、『Cisco ビデオ品質モニタリング コンフィギュレーション ガイド』の目的、対象読者、表記法、および構成について検討し、Cisco IOS ソフトウェアのマニュアルに関する一般情報を提供します。

目標

このマニュアルは、Cisco Video Quality Monitoring ソリューションを第2世代シスコ サービス統合型ルータ（Cisco ISR G2）に設定するために必要なタスクとコマンドについて説明します。

対象読者

このマニュアルは、技術的な知識を持ち、Cisco ルータと Cisco IOS ソフトウェアおよび機能について熟知しているシスコ機器プロバイダー、パートナー、およびネットワーク チームを対象にしています。

Cisco IOS ソフトウェアに関するマニュアル

このマニュアルに記載された情報に加えて、Cisco IOS マニュアル セットを参照する必要がある場合があります。この Cisco IOS ソフトウェア マニュアルは9つのモジュールと2つのマスター インデックスに分割されます。各モジュールは、コンフィギュレーション ガイドおよびコマンド リファレンスの2冊のマニュアルから成ります。コンフィギュレーション マニュアルの章ではプロトコル、設定作業、および Cisco IOS ソフトウェアの機能を説明し総合的な設定の例を示します。コマンド リファレンスの章では完全なコマンド構文の情報を提供します。各コンフィギュレーション ガイドは、それに対応するコマンド リファレンスと併せて使用できます。

マニュアルの構成

次の表は、このマニュアルの各章の内容を示します。

表 1 マニュアルの構成

章	タイトル	説明
第 1 章	「ビデオ品質のモニタリング」	ビデオ品質のモニタリング、モニタリング インデックス、およびビデオ品質モニタリングの設定方法に関する一般的な概要。

コマンド構文の表記法

次の表は、このマニュアルのコマンドで使用される構文を示します。

表 2 コマンド構文ガイド

表記法	説明
boldface	コマンドおよびキーワード。
<i>italic</i>	ユーザによるコマンド入力
[]	角カッコ内の要素は、省略可能です。
{ x x x }	選択すべきキーワード (x の部分) は、波カッコで囲み、縦棒で区切って表します。いずれか 1 つを必ず選択します。
^ または Ctrl	Ctrl キーを表します。たとえば、^D または Ctrl-D と表記されている場合、Ctrl キーを押さえながら D キーを押します。
screen フォント	画面に表示される情報の例を表します。
太字の screen フォント	入力が必要な情報の例
< >	パスワードのように、出力されない文字は、かぎカッコ (<>) で囲んで示しています。
[]	システム プロンプトに対するデフォルトの応答は、角カッコで囲んで示しています。